

津波 夏希 Natsuki TSUHA

「夢も視れない夜々」

会期：2012年11月27日（火）-12月1日（土） 9:00～19:00

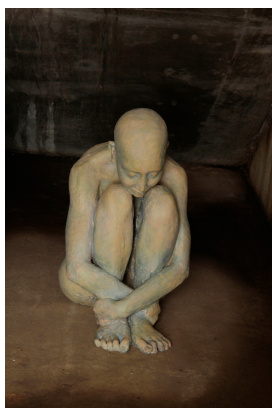
会場：沖縄県立芸術大学 崎山キャンパス彫刻棟 2階 演習室

彫刻演習室では、11月27日（火）から12月1日（土）まで、津波夏希個展「夢も視れない夜々」を開催致します。津波は一貫して人体粗造による制作を続けている作家です。本展では、不安や不満など津波が持つ「不」をテーマにした人体塑造を展示します。

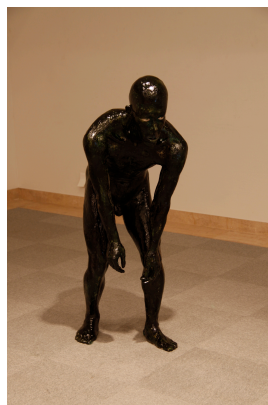
人はいつでも自分に素直にはなれない。人は誰でも腹の底に何かを溜めながら日々暮らしている。不安、不満、疑問。窮屈で息苦しいそれらはどろりどろりと腹の底で飼いならされているものの、ふとした瞬間に“ぞわり”と肌を粟立たせるかの様に襲いかかってくる。私の中の不安や不満などの「不」のイメージは私の感情を大きく揺さぶるとても恐ろしい存在として捉えている。しかし、それは同時に自分を成長させ、考えを深めさせる大切なパートナーである。今回の展示では普段敬遠されがちなそれらの感情を主題に塑造による人体作品を展示します。

不安、不満、疑問などの感情は私がいまの社会に生き、普段の生活の中で感じるごく普通の感情であり、誰もが持っているものであると思う。作品を見ながら自分の生活を振り返り自分が持つ、そのような感情と向き合えるきっかけになれば嬉しく思う。

津波夏希



息をひそめて孵化を待つ 2011 FRP 65×36×49



動きだした不安 2012 FRP 130×45×82

【津波夏希プロフィール】

1988年沖縄生まれ。現在、沖縄県立芸術大学大学院環境造形研究科彫刻専修2年生。

主なグループ展に2012年「沖縄学生美術展2012」（沖縄）、2011年「おもひでのアトリエ展」（沖縄）、
「1517,806km」（沖縄）などその他出品多数。